

アンカーのり面の健全性を評価する技術

新たな維持管理方法の開発

～簡便化・迅速化・面的把握・継続計測を目指して～

背景・目的

- グラウンドアンカー工が施工されたのり面の維持管理に必要なアンカー緊張力等に関する調査を、小型・軽量のSAAMジャッキを用いることで効率的かつ有効に実施できるシステムです。
- 旧来は大型ジャッキを使用 ⇒ SAAMジャッキを使用して省力化・スピードアップ・コスト削減

簡便化・迅速化



特長

- ・クレーン等での搬入が必要
- ・足場の仮設が必要
- ・作業中の通行規制が必要

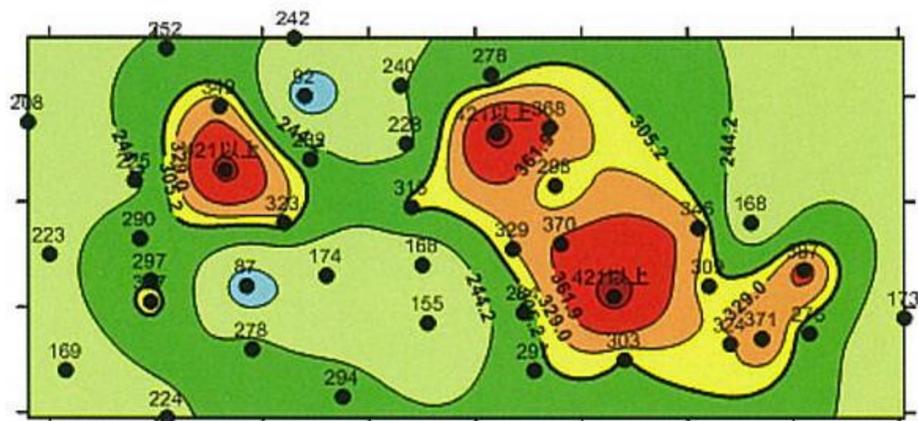
- ・人力での搬入が可能
- ・足場の仮設が不用
- ・通行規制が不用



のり面のアンカー緊張力状態を面的に把握可能 + 継続的な計測が可能

旧来は
・点としての計測値
・ある時点での計測値

・面的な把握が可能



・荷重計の設置により継続的な計測が可能

